

平成24年度事業報告

概 要

団塊の世代が「高齢者」に到達し、急速に高齢化が進むなかで、元気で意欲のある高齢者が、働くことによって社会保障の「受け手」から「支える側」に回らなければ経済はもとより社会全体の活力が維持されない時代となりました。シルバー人材センター事業が始まって30余年を経た今、シルバー人材センターが公益的団体としていよいよ真価を発揮すべき時が来たといえます。

このようななか、平成24年度、当センターは設立25周年の節目の年を迎え、10月1日には関係各位多数のご臨席を頂き、盛会裏に記念事業を挙げる事ができました。これまでの歩みを振り返りつつ、環境の変化に対応し、シルバー事業の一層の発展を確認し合ったところです。

当センターの平成24年度事業の概要について申し上げます。

会員数は年度末時点で880人と、伸び悩んでいます。受託業務の受注額は3億7,144万円であり、大きく落ち込んだ23年度を辛うじて超えることができました。公共などの受注額が減少しましたが、農作業、草刈り等が好調であったほか、前年度失った業務の一部を回復できたこと、若干の新規受注があったことなどが、この結果を導いたと分析しています。

平成24年度事業計画に基づき重点的に取り組んだいくつかの事項について申し上げます。

1つには、就業拡大の取り組みです。

「安くて早くて良い仕事をする」と評価される体制づくりをすすめ、発注者の拡大と地域社会の理解を深めて来ました。また、独自事業を支援し会員の活動の場を拡大してまいりました。さらに、飯田市からの受託事業として男性を対象とした介護予防事業を充実させました。この事業は今後のシルバー事業の先導的取り組みとして期待をされています。

2つには、会員の資質向上です。

シルバー事業の基本理念の理解を深め、組織人としての自覚を高めるため、地区懇談会や班長研修会を通して学習し考え合ってきました。また、独自の技能講習会や研修会を実施し、質の高いサービスが提供できるように取り組んできました。

3つには広報活動です。

シルバー人材センターの今日的な意義や活動内容を広く地域社会にPRするために、構成市町村イベントへの参加や地域での奉仕活動に取り組みました。また、会員や関係機関に対してシルバーだよりを発行しました。

4つには安全就業に対する取り組みです。

「就業上での事故を起こさない・事故に遭わない」を目標に「安全確認 声かけ運動」を展開したほか、安全就業大会、安全就業パトロールなどに取り組みました。また、関連して会員の健康づくりのため、健康管理講習会も行ってきました。しかしながら結果として、傷害事故6件、賠償事故1件、交通事故7件、合計14件の事故が発生しました。昨年度より5件増えおり、一層の安全就業への取り組みが必要です。

その他シルバー事業に関する様々なPR活動、構成市町村と連携しての事業など、第3期中期計画を踏まえて諸事業に取り組みまいりました。

以下、本年度の主要事業等の実施状況を報告します。

主な事業の実施状況

1 会員の状況

区分	本年度末 会員数	前年度末 会員数	増減	本年度 新入会員数	本年度 退会会員数
男	683人	670人	13人	92人	79人
女	197人	199人	△2人	27人	29人
計	880人	869人	11人	119人	108人

2 受託事業等の実績

(1) 一般事業

項目	本年度	前年度	比較
受注件数	5,142 件	5,177 件	△35 件
契約金額	371,445,878 円	371,132,082 円	313,796 円
配分金額	328,105,547 円	327,041,278 円	1,064,269 円
就業延日人数	78,728 日人	77,336 日人	1,392 日人
就業率	94.4 %	99.8 %	△5.4 ポイント

(2) 独自事業 (再掲)

区分	契約金額		内容
	本年度	前年度	
おさらい教室	489,700円	401,500円	夏46人、冬29人、春29人、計104人
特別学習教室	4,474,890円	3,989,160円	小学生10人、中学生40人
門松づくり	1,379,000円	1,369,590円	門松93基、ミニ門松86基、しめ縄他
手作りの会	98,930円	96,000円	イベントで展示、即売
刃物研ぎ	102,400円	154,200円	イベント及び作品展で実施
合計	6,544,920円	6,010,450円	

(3) 受託事業

① 「男性はつらつ運動塾」の開催

男性を対象にした介護予防事業としての健康体操「男性はつらつ運動塾」を飯田市から受託して実施しました。

日程 平成24年9月から25年2月までの隔週水曜日 全12回

会場 上郷柔剣道室 (9月～11月) 上郷公民館和室 (12月～2月)

指導 健康運動指導士

出席者 延べ 計246人

② 「男性はつらつ塾」(料理編)の開催

男性を対象とした介護予防事業としての料理教室「男性はつらつ塾」を飯田市から受託して実施しました。

日 程 平成25年1月17、31日と2月18、28日 全4回

会 場 鼎公民館料理実習室

指 導 栄養士

出席者 延べ 計63人

3 就業開拓の取り組み

(1) 過去に発注歴のある会社や個人に、シルバーへの仕事をお願いするダイレクトメールを送りました。

(2) 55歳以上の高齢者の雇用・就業を支援するための、シニアワークプログラム事業として県シルバー人材センター連合会により「庭木・庭園管理講習」を実施し、講習終了後合同面接会の開催や「雇用・就業機会確保推進員」による就業開拓に取り組みました。

その結果24名の受講があり内20名が何らかの就労に結びつきました。

(3) ハローワークの発行している求人情報や新聞等の求人広告を参考に、シルバー人材センターにふさわしい「隙間」の仕事を探し出し、企業等に対して提案する方式で就労開拓に取り組みました。

(4) 現行発注者を訪問し、要望意見をお聞きし、継続発注を依頼しました。

4 会員加入の促進

1月を除いて毎月、全11回の入会説明会を実施し、計142人の出席がありました。

また、松川町・喬木村において全戸を対象にシルバー加入のチラシを回覧し、入会相談会を実施しました。その他にも随時、シルバー事務室にて入会相談を受け付けました。(相談受付者数 173人)

入会説明会

本年開催月日	本年出席者	前年出席者	増減
4月 19日	13人	19人	△ 6人
5月 18日	12人	13人	△ 1人
6月 15日	10人	11人	△ 1人
7月 18日	15人	7人	8人
8月 24日	11人	8人	3人
9月 18日	1人	11人	△ 10人
10月 22日	10人	15人	△ 5人
11月 19日	12人	6人	6人
12月 17日	8人	8人	0人
2月 18日	23人	9人	14人
3月 18日	27人	20人	7人
計	142人	127人	15人

5 地区懇談会の実施

センターの運営方針を会員に伝えると共にセンター活動に会員の声を反映させるため、地区懇談会を開催しました。今年度は会員の拡大、シルバー事業の原点、安全就業をテーマに、各地区で熱心な議論が交わされました。

地区名	開催日	会員数 (人)	地区出席 (人)	全体会 出席(人)	合計 (人)	出席率 (%)
橋北・橋南	2月19日	38	24	7	31	81.6%
羽場・東野・丸山	2月20日	56	43	3	46	82.1%
松尾	2月20日	70	53	5	58	82.9%
下・上久堅	2月22日	38	28	6	34	89.5%
龍江・千代	3月 4日	41	34	2	36	87.8%
竜丘・川路・三穂	2月25日	77	52	8	60	77.9%
伊賀良・山本	3月12日	78	48	11	59	75.6%
鼎	2月19日	106	84	6	90	84.9%
上郷・座光寺	2月26日	140	104	7	111	79.3%
上村・南信濃	2月25日	42	32	0	32	76.2%
高森町	2月15日	53	36	4	40	75.5%
豊丘村	2月23日	58	48	1	49	84.5%
松川町	2月28日	46	34	0	34	73.9%
喬木村	2月23日	38	27	4	31	81.6%
合 計		881	647	64	711	80.7%

6 設立25周年記念行事

10月 1日(月) 鼎文化センター

- ・記念式典
- ・安全就業大会
- ・アトラクション (高橋傳次郎氏ご夫妻による津軽三味線おたのしみ民謡紀行)

会員 427 人出席

- ・祝賀会 (ビーラクスまつカワ) 会員 76 人出席

設立25周年記念冠行事

マレットゴルフ大会 10月10日

会員作品展 11月13日～15日

7 関係機関との連携

構成市町村と密接な情報交換を行い、理解、協力を得る中で、補助金等の確保や公共事業の発注確保を図りました。

- ・構成市町村理事者・議会との懇談及び支援要望活動
 - 10月9日 豊丘村長・議会 10月26日 喬木村長・議会
 - 11月8日 飯田市長 11月21日 飯田市議会
 - 11月27日 高森町長・議会 12月5日 松川町長・議会
- ・構成市町村担当部課長会議 10月11日

この他、年度始め、年始などの機会をとらえて、構成市町村やハローワークを訪問しました。

8 普及啓発活動

会員及び地域に対し、シルバー事業の理解を深めていただくため、次のようなPR活動を行いました。

- (1) 「シルバーだより」年間3回（第75号～77号）発行
- (2) 市町村イベントに参加し啓発活動実施

飯田市 生活と環境まつり	10月6日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ
松川町 ふれあい広場	10月21日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ
喬木村 喬木村総合文化祭	11月11日	紹介コーナー、手作り作品即売
豊丘村 豊丘まつり	11月10、11日	紹介コーナー、手作り作品即売
高森町 高森まるごと収穫祭	11月17、18日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ

- (3) シルバーのぼり旗の活用 各種事業にPR用として活用
- (4) 各種マスメディアや市町村広報などを活用したPRを行いました。

9 社会奉仕活動の取り組み

シルバーの基本理念の一つである奉仕の精神発揮の場として、またシルバーのPR活動の一環として、地区班ごとに地域の公共施設等を中心に社会奉仕活動を実施しました。

地区名	実施月日	参加人数	活動内容
高森町	6月23日	30人	高森町欄ミュージアムの除草、草刈、清掃
豊丘村	7月7日	47人	豊丘村役場・庭木の剪定、草刈り 憩いの家の剪定、草刈り 高齢者宅支援・障子の張替え
	11月 10・11日	47人	豊丘まつりの駐車場整理、ブースで接客対応
松尾	7月10日	41人	自治振興センター周辺の草刈り、清掃、剪定
松川町	7月20日	30人	松川IC駐車場、子育て支援センターの草取り、草刈り、刈り込み
	10月30日	22人	松川IC駐車場と子育て支援センターの除草作業

座光寺	7月21日	20人	麻績の里周辺の除草、草刈り、清掃
鼎	7月24日	69人	自治振興センター、防災センターの草刈り、草取り
	10月25日	55人	自治振興センター、防災センターの剪定、草刈り、草取り
龍江	7月26日	15人	特養ゆいの里の周辺草刈り、草取り、垣根の剪定
橋北 橋南	7月29日	17人	りんご並木通りの除草、清掃
三穂	7月31日	14人	自治振興センター周辺の草取り、刈込
伊賀良 山本	8月26日	42人	運動公園内の草取り、剪定
	9月2日	18人	運動公園内の草取り、剪定
上郷	9月7日	65人	野底山森林公園、平和殿の草刈り、剪定、清掃
喬木村	9月8日	24人	運動公園の駐車場、トイレ周辺の草刈り、清掃
千代	9月11日	18人	千代マレットゴルフ場の植木の剪定、刈込
竜丘	9月21日	29人	自治振興センター周辺の草刈り、剪定、清掃
	11月1日	12人	自治振興センター周辺の剪定作業
上久堅 下久堅	9月22日	25人	自治振興センター周辺の草取り、清掃
川路	10月5日	11人	ハートヒル川路周辺の剪定、草刈り
丸山 東野	10月7日	8人	風越寮の窓拭き
	10月7日	7人	東野公民館の窓拭き
遠山	10月16日	26人	特養遠山荘、ディサービスセンターの窓拭き、包丁研ぎ 周辺の清掃
羽場	10月29日	16人	羽場セントラルパークの除草作業
計		708人	(延べ)

10 独自の講習会の実施

シルバーの会員にとって常に技術の向上を図り、様々な発注者ニーズに応じていくことが必要です。このため、年間を通じての果樹園作業講習会の他、センター独自で、次のような講習会を実施しました。

講習会名	実施期日	参加人員	実施場所
安全運転講習会	4月20日	11人	飯田自動車学校
	4月23日	13人	
果樹園作業講習会	5月2日	48人	交流センター「みらい」(松川町)

草刈り講習会	7月11日	15人	松尾城址公園（松尾）
門松講習会	9月6日	19人	シルバー会議室
果樹園作業講習会	9月13日	29人	交流センター「みらい」（松川町）ほか
障子の張替え講習会	10月23日	13人	シルバー会議室
柿作業講習会	10月23日	29人	JAみなみ信州座光寺旧果実選果場
襖の張替え講習会	10月25日	11人	シルバー会議室
柿剪定講習会	12月20日	24人	下島智和氏柿園（上郷）
柿剪定講習会	1月11日	24人	小澤紘人氏柿園（豊丘）
剪定班全体講習会	3月19日	30人	鼎公民館

11 安全就業への取り組み

(1) 安全就業大会の開催

期 日 10月 1日（月） （設立25周年記念式典と同日開催）

場 所 鼎文化センター

内 容 ・安全講話 「自分の身は自分で守る」

飯田市危機管理・交通安全対策室 後藤 武志氏

・「安全確認 声かけ運動」の呼び掛け

出席人数 427人

(2) 運転業務担当会員対象の安全運転講習会

4月20日、23日の2日間に分け、それぞれ午後1時半～午後4時にかけて実施

会場、講師は飯田自動車学校 24名参加

(3) 安全パトロールの実施

7月20日 当シルバー独自のパトロール

剪定現場、草取り・草刈り作業現場のパトロール

8月 7日 連合会によるパトロール

(4) 安全就業ニュースの発行等

6月 平成24年度「安全・適正就業推進の重点目標」について

安全・適正就業に係る標語の募集

(5) 傷害事故等の発生状況

区 分	本年件数	前年件数
傷害事故	6件	4件
賠償事故	1件	1件
交通事故	7件	4件

発注件数が増えている中、幸い小さな事故で済みましたが、小さな事故の繰り返しが重大事故につながると言われていています。安全就業は、すべてに優先して取り組みましょう。

12 健康管理講習会の開催

会員が、日常家庭で手軽にできる健康づくりをお手伝いするため、「はつらつ運動塾」の先生を講師にお願いして、健康管理講習会を、2会場で実施しました。

松尾会場	1月16日	44人出席
豊丘会場	2月4日	33人出席

13 会議等の実施状況

(1) 総会、理事会等

5月11日	監査会	平成23年度決算監査
5月17日	第1回理事会	平成23年度事業報告・決算、定時総会について他
5月25日	第1回定時総会	平成23年度事業報告・決算、役員を選任 報告平成24年度事業計画・予算他 出席者数522人
5月25日	第2回理事会	理事長・専務理事の互選、事務局長の承認について他
6月5日	第3回理事会	定時総会の反省、設立25周年記念行事について他
8月22日	第4回理事会	設立25周年記念行事実施計画について他
10月1日	設立25周年記念式典、安全就業大会	
11月14日	監査会	平成24年度上半期監査
11月29日	第5回理事会	受注状況と就業開拓について、就業単価について他
2月5日	第6回理事会	地区懇談会、地域班班長会議について他
2月13日	顧問への状況説明会	
3月15日	地区代表者・班長会議	研修会、運営状況、地区懇談会のまとめ、
3月22日	第7回理事会	平成25年度事業収支予算(案)、事業計画(案)、地区懇談会の総括について他

(2) 専門委員会の開催状況

①総務委員会

3月13日	第1回委員会	平成24年度事業・予算執行の概要、平成25年度事業計画・収支予算、地区懇談会のまとめ、規程の制定・改正について
-------	--------	---

②広報啓発委員会

5月7日	第1回委員会	シルバーだより第75号の編集計画
6月4日	第2回	校正
10月17日	第3回	第76号の編集計画
11月7日	第4回	校正
1月24日	第5回	第77号の編集計画
3月8日	第6回	校正

③就業推進委員会

10月29日	第1回委員会	就業単価、就業開拓等について
1月21日	第2回	就業拡大について

④安全推進委員会

5月30日	第1回委員会	今年度の取り組みについて
8月7日	第2回	年間計画の検討
11月7日	第3回	安全就業大会の反省、今後の計画について

⑤設立25周年記念委員会

6月5日、8月7日

⑥適正化委員会

1月21日 長期就業の是正について

2月13日 長期就業者相談会

(3) 視察の受け入れ

7月17日 視察団体 上田地域シルバー人材センター

(4) 関連団体の会議、研修等

4月19日 県連合会決算監査（長野市）

5月15日 県連合理事会（長野市）

6月8日 県連合会通常総会（長野市）

6月22日 事務局長会議、事務局長研修（長野市）

6月25日 全シ協定期総会（東京都）

7月12日～13日 北シ協定期総会、研修会（金沢市）

8月23日～24日 理事長研修会（東京都）

8月28日 南信ブロック役員研修会（駒ヶ根市）

8月30日 労働者派遣法説明会（下諏訪町）

9月3日 南信ブロック理事長研修会（茅野市）

9月6日 全シ協個別事業指導（当センター）

9月11日～12日 事務局長研修会（東京都）

10月11日 構成市町村担当課長会議（当センター）

10月17日 県連合正副理事長研修会（松本市）

10月19日 エイジレスユーザー研修会（長野市）

10月25日 安全運転管理者講習会（地場産センター）

11月15日 連合公益法人経理担当研修会（長野市）

11月20日 業務担当研修会（岡谷市）

12月6日 労働局適正就業指導調査（当センター）

12月11日 第3回県連合会理事会（長野市）

1月10日 事務局長会議（長野市）

2月12日 南信ブロック職員研修会（阿智村）

2月14日 補助金・経理説明会（長野市）

3月7日 事務局長会議（長野市）

3月12日 公益法人諸手続き説明会（長野市）

3月14日 第4回県連合会理事会（長野市）

14 福利厚生事業

安全と健康づくり事業のほか共働・共助の理念のもと、働く会員同志の和を醸成するため、会員互助会の活動を支援しました。